

2017 年度科研費成果検討会（第 13 回大気沈着研究会）

「生態系への窒素負荷評価のためのガス・粒子状反応性窒素の  
沈着メカニズムの解明」

開催日：2018 年 2 月 22 日（木）13:00～17:00

会場：東京農工大学農学部 FS センター管理棟会議室

演題

1. FM 多摩丘陵におけるデニューダ・緩和渦集積法による窒素成分の観測結果  
松田和秀（東京農工大学）
2. 天塩研究林における窒素成分の濃度勾配観測結果  
中原聡仁（東京農工大学）  
鈴木景太（東京農工大学）
3. 大気－植生－土壌多層モデルの構築（平成 29 年度進捗報告）  
堅田元喜（茨城大学）
4. 冷温帯林におけるエアロゾル粒子の鉛直分布観測－エアロゾル粒子の鉛直分  
布測定方法の検討－  
反町篤行（福島県立医科大学）
5. 天塩研究林および FM 多摩丘陵の CO<sub>2</sub>・熱フラックスの状況  
高木健太郎（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）